

週報



国際ロータリー
第2560地区

2007年 6月 11日 第1831回 本年度第39回

2006~2007 年度

Sanjo Minami Rotary Club

2006~07年度
クラブ会報特別企画

- 【出席率】 会員61名中40名
【先々週の出席率】 81.48%
【ゲスト】 次年度第4分区AG 藤井三明様
【ビジター】 三条東RCより 栗山正男君
【先週のメイクアップ】 6/5 三条北RCへ 丸田肇一君



あの人 あの時
野水 孝男 君

会長挨拶

馬場 一敏 会長



挨拶致します。

本日は例会場が変更になり、「おゝ乃」さんでの初例会です。

また、私の年度の最後の理事会を終えました。理事会では、三条地区保護司会の梨本会長より、『かかしの旅』（8月12日於：中央公民館）の上映会に際しての後援依頼がありましたが、金2万円を拠出することを決定致しましたのでご報告申し上げます。また、理事会で坂本年度の収支予算案及び行事計画が発表され、承認されました。これでようやく1年の任期が終わりに近づいたなど実感しております。

幸いなことに、新会員候補者の推薦がありました。7月2日新年度の初例会より出席いただけたらと願っております。私の

年度内に会員増強がうまくいかなかったことが心残りでしたので、是非増員できたらと期待します。

本日は「クラブ・フォーラム」です。次年度役員からの発表があると思います。

簡単ですが、本日の挨拶を終わります。

国際ロータリー会長

第2560地区ガバナー

第4分区アシスタントガバナー

会長 馬場 一敏

三条南ロータリー事務局

ウィリアム ビル ボイド [ニュージーランド]

中 條 耕 二 [三条北]

桑 原 寛 治 [加 茂]

幹 事 田 代 徳 太 郎

SAA 広 岡 豊 樹

〒955-8666 三条市旭町2-5-10 三条信用金庫本店内

TEL 0256-35-3477 Fax 0256-32-7095

E-mail info@sanjo-minami.jp URL <http://www.sanjo-minami.jp>

●中條ガバナー事務所より、「U S S新潟会場」見学会のご案内

【U S S・・・今年4月にオープンした日本最大の中古車競売幹旋会社】

期 日 2007年 6月28日(木) 12:30～ 昼食の用意があります
 会 場 U S S新潟会場 見附市新幸町 1-1



～ 6月11日 27,000円 今年度累計 984,000円 ～

- 第4分区AG** 今度第4分区AGを受けた藤井です。ポチポチ「ポチ(墓地)」へ近づく年齢です。
藤井様 一年間よろしくお付き合いの程。
- 馬場(一)君** 当年度最後の新旧の理事会が終了しました。もうすぐ終わりです。
田代君 本日は「クラブ・フォーラム」です。坂本次年度会長、宜しくお願ひします。
坂本君 先日は、当社前社長の通夜式、告別式にご会葬いただきまして有難うございました。また、クラブを始め、皆様方からたくさんのご厚志を賜わり厚く御礼申し上げます。
- 吉田(秀)君** 先月末、2年ぶりに済生会へ入院してきました。腸閉塞の痛みには閉口します。
蕨澤君 藤井次年度AG、ご苦労様です。
馬場君 馬場ガバナー年度の件、諸々宜しくご協力お願ひ致します。
野崎君 急に暑くなってきました。BOXに協力して。
坂井君、田中(久)君、田中(悌)君、坪井君、野島君、野水君、武藤君 会場が変わるのも雰囲気の違い、たまにはいいですね。BOXに協力致します。
- 相田君** BOXに協力致します。
 本日、急遽スマイルボックスの担当になりました。皆様のご協力に感謝致します。

クラブ・フォーラム

- 2007～2008年度収支予算(案)について 木原 崇 次年度会計
- 2007～2008年度例会行事計画について 坂本 洋司会長エレクト

■2007～2008年度第4分区アシスタントガバナー事前訪問

第4分区アシスタントガバナー
 藤井 三明様(分水RC)

初めまして。分水RCの藤井三明です。よく間違われますが「みあき」と言います宜しくお願ひします。三条南クラブへは初のメイクアップになります。6月中に区内11クラブを全て訪問する予定になっておりますが、南クラブは7月23日の「ガバナー公式訪問」前に今一度、7月9日の例会に出席させていただきますので、本日は顔合わせ程度にしたいと思います。

私の所属クラブ、分水RCは創立30年を経過しました。私は創立の翌年昭和50年の入会です。分水RCは特別スポットライトを浴びることもありませんでしたが、ロータリーひとり、ひとりの心があったから今日があると思います。新年度のテーマ「ロータリーは分かちあいの心」のとおりです。



現在の会員数は41人です。昨年地区ライラ委員長を仰せつかり「第6回ライラ研修」も無事終え、ホストクラブの任務を果たすことができました。

分水RCは「会員拡大と退会防止」に30年かけて現在があるわけですが。入会されても退会されると言うことは我がクラブは子作りが上手で子育てが下手なのでしょうか。

各クラブが1年経過すると1年年齢が高くなるという事です。私の96歳になる母に長生きのコツを聞きました。「息を止めないこと」と言っていました。

ロータリー100年の歴史の中で120万人のロータリアンは息を止めなかったのが現在があると思います。新年度も息を止める

ことなくやりたいものです。

7月1日から新年度に入りますが、南クラブは何の問題もないクラブです。

月信の5月号を資料の参考にしましても

●出席率 88.96% (分区内1位)

●財団年次寄付状況 目標達成率 95.9% 一人平均寄付 104ドル (分区内2位)

●米山奨学寄付状況 一人平均寄付 15,672円 (分区内2位)

素晴らしいクラブです。第2560地区、県下57クラブが注目しています。馬場信彦2008～09年度ガバナー誕生、また、2008年6月には創立40周年という節目を迎えられ、ますます活性化を図ってほしいと思います。

AGを引き受けた事は私にとっては大変感動する事です。残り少ない人生に出逢った運命を感じます。

100年かけたロータリーの火を消さない為に、また、目的達成の喜びを変えない為に、私自身、意識改革をしたい、ロータリーに未来と希望があるなら原点に立ちたい、地区内に「風」、新たな「活力」、奉仕提案を行って皆んなで楽しみながらやりたいと思います。

あわてず、あせらず、あきらめず、一年間ロータリーを楽しみたいと思います。ご支援よろしくお願い致します。

四つのテスト

— 言行はこれに照らしてから —

I 真実か どうか

III 好意と友情を深めるか

II みんなに公平か

IV みんなのためになるか どうか